

2023年1月27日

各 位

住所	東京都渋谷区桜丘町26番1号
会社名	GMOインターネットグループ株式会社
代表者	代表取締役グループ代表 会長兼社長執行役員・CEO 熊谷 正寿 (コード番号 9449 東証プライム)
問い合わせ先	取締役 グループ副社長執行役員・CFO グループ代表補佐 グループ管理部門統括 安田 昌史
TEL	03-5456-2555(代)
URL	<a href="https://www.gmo.jp">https://www.gmo.jp</a>

## 連結子会社における貸倒引当金繰入額の計上に関するお知らせ

当社の連結子会社である GMO-Z com Securities (Thailand) Public Company Limited において、貸倒引当金繰入額の計上を行うこととしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

## 1. 貸倒引当金繰入額計上に係る概要及び経緯

当社の連結子会社である GMO フィナンシャルホールディングス株式会社(証券コード 7177:東証スタンダード)の連結子会社(当社の孫会社)であり、タイ王国で証券事業を展開している GMO-Z com Securities (Thailand) Public Company Limited において、信用取引の提供に際し顧客から担保として差し入れを受けた代用有価証券(1銘柄)に関してタイ証券市場で不透明な取引が発生したことを受けて、当該有価証券の価値が大幅に下落しました。同社で当該有価証券を担保としている信用取引貸付金の回収可能性を検討し、貸倒引当金の見積りに反映しております。2022年12月期第4四半期連結会計期間(2022年10月1日~12月31日)において、上記事象を含め、貸倒引当金繰入額 4,677 百万円を販売費及び一般管理費に計上することといたしました。

なお、本件による親会社株主に帰属する当期純利益への影響額は約 30 億円となる見通しです。

同社では債権回収に努めるとともに、当社における海外子会社のリスク管理に対するガバナンス体制を一層強化・整備し、再発防止と信用リスクの低減に努めてまいります。

## 2. 今後の見通し

今後、貸倒引当金額の見積りを行う上で、追加的な情報を入手した場合には貸倒引当金繰入額の修正を行う可能性があります。開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上